

詳徳中学校 学校だより

亀岡市立詳徳中学校卒業式号 ②

令和7年3月13日発行

卒業式祝辞

令和六年度の卒業式に際しまして、PTAを代表致しましてお祝いの言葉を申し上げます。

卒業生の皆さん、本日はご卒業誠にありがとうございます。また、本日の卒業式に至るまで、お子様を立派に育ててこられました保護者の皆様、重ねてお祝い申し上げます。

三年前の春、皆さんがこの詳徳中学校の門をくぐった日のことが、昨日のこのように思われるのではないのでしょうか。皆さんの体育祭での成長した姿を目の前にし、充実した学校生活を送っているのだなと感じました。リーダーとして1・2年生を引っ張っている姿が印象的でした。

詳徳中学校で過ごした三年間はどうか。「最後の足跡」、何か残すことができましたでしょうか。過ぎ去りし日々を振り返れば、楽しかったことや嬉しかったこと、また、悔しかったことや悲しかったことなど、本当に色々なことがあったことでしょう。

クラス一丸となって取り組んだ体育祭などの学校行事、日々の学習の成果を出し切った定期テスト。力及ばず悔いの残ることもあったでしょうが、今となってはその全てが良い思い出ではないのでしょうか。これらの経験は、皆さんの人生において、素晴らしい糧となることでしょう。思春期という自己のコントロールが難しい中、皆さんは本当によく耐え、よく頑張ったと思います。

今日までの様々な出来事を胸に、皆さんは九年間の義務教育課程を修了し、これまで経験したことの無い、広い世界へと一歩を踏み出そうとしています。世界情勢が目まぐるしく変化する現代社会において、皆さんには更に自己の能力を高め、的確に状況を判断し、困難な場面を乗り切っていくスキルが求められています。どのような状況下に身を置くことになっても、この詳徳中学校で得た知識と経験が、皆さんの今後の人生において大きなバックボーンとなることは間違いありません。その知識と経験を基に、理想の実現に向けて邁進して欲しいと思います。

三年後、皆さんが十八歳になれば選挙権が与えられ、名実ともに社会人の仲間入りとなります。責任ある社会の一員と成るべく、精神的にも肉体的にも研鑽を積み上げ、より一層成長することを期待します。

この先の十年間は、皆さんの生涯の中でも最も変化の激しい時期となるでしょう。人により変化の時期や内容は異なりますが、進学、就職、結婚、出産など、様々な人生の転機が訪れます。時には自分の力ではどうすることも出来ない、高い壁に遭遇することもあります。それを乗り越えるためにあらゆる努力を払っても、退かざるを得ない場面が必ず訪れます。もしこの先、どこかで行き詰り、進むべき道を迷うようなことがあれば、どうか思い出してください。皆さんは、この詳徳中学校で三年間を共にした仲間とお世話になった先生方、そして愛情にあふれる家族がいることを。そして、遠慮なく助けを求めてください。きっと誰もが喜んで君たちに力を貸してくれることでしょう。皆さんは決して一人ではありません。失敗を恐れることなく、自分が正しいと思う道を歩んで欲しいと思います。

最後に私から皆さんに、人生の先輩としてアドバイスです。

今日を最後に、皆さんはこの詳徳中学校を去ることになりますが、決して忘れ物を置いて帰らないでください。形あるものであれば、いつでも取りに戻ることは可能でしょう。しかしながら、皆さんの心の中の忘れ物は、今日を限りに取りに戻ることは出来ません。

先生や友人に感謝の気持ちを伝え忘れていませんか。些細なことで喧嘩をして、気まずいまの友人と仲直りするのを忘れていませんか。自分の気持ちを誤魔化し、相手に本心を伝えるのを忘れたことにしていませんか。卒業証書を受け取り、最後に校門を出るまであと何分でしょうか。残された時間は本当にあと僅かです。

人間誰しもやったことに対する後悔はすぐに消えてしまいますが、やらなかったことに対する後悔は一生心の奥に残るものです。その後悔はどれだけ年齢を重ねても、心の奥から消えることはありません。私もそうです。おそらく皆さんの親御さんもそうだと思います。

「あの時こうしておけばよかった。」「なぜあの時こう言えなかったのだろう。」

今ならまだ間に合います。これから先、大人になっても後悔し続けることの無いよう、自分に正直に、まっすぐに己の内面と向き合ってください。そうすることで、皆さんはより大きく、より強い人間に成長することが出来るはずです。

そして今日以降は詳徳中学校の卒業生としての誇りを胸に刻み、立派な大人になってくれることを、心から願っています。

さて、校長先生をはじめ教職員の皆様、今日までの長きにわたり、子供たちへ愛情あふれるご指導を賜りました事、保護者を代表致しまして厚く御礼申し上げます。生徒を想う先生方の姿勢はきっと子供たちも感じ取っていると確信しております。そのような先生方の姿を見て大人になる子供たちは本当に幸せだと思います。これから先、この子供たちは先生方の教えを胸に人生の荒波に挑んでいくことになります。もし、この子供たちが心折れ、再び先生方を頼ってきた際には、どうか再びお力を貸してやって頂きたい心よりお願いを申し上げます。

また、地域諸団体の皆様、子供たちのために様々なご足労を頂き誠にありがとうございました。子供たちがこの地域の更なる活力として成長していけますよう、これまで同様に卒業生ならびに在校生への温かいご指導と励ましを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、本日卒業する詳徳中学校 第三十九期生の輝かしい未来と、詳徳中学校に関わってこれたすべての方々のご多幸を祈念致しまして挨拶とさせていただきます。

学校生活に関するアンケート結果より

詳徳中学校の保護者のみなさま

1年間の教育活動を終えるにあたり、過日、保護者の皆様にご協力いただきました「詳徳中学校の教育に関するアンケート」および生徒の「学校生活に関するアンケート」の結果についてお知らせします。

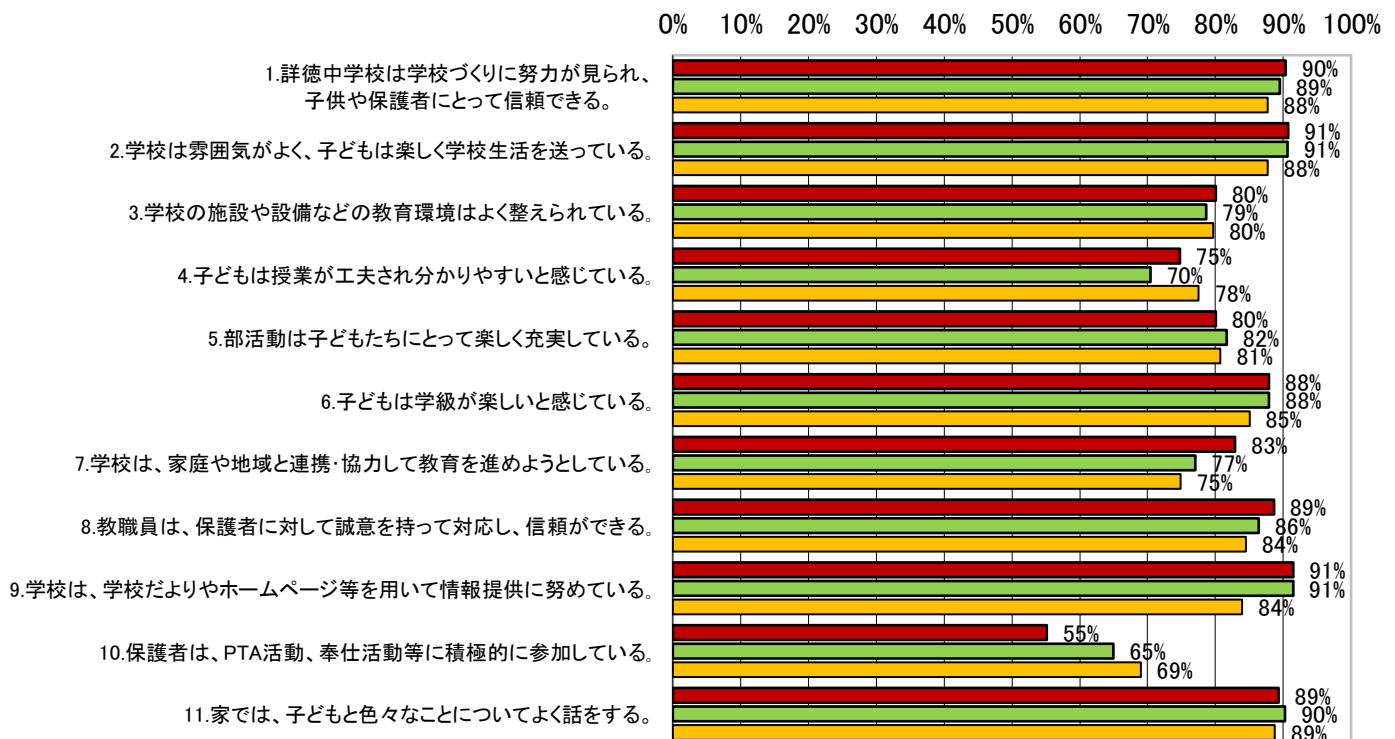
保護者アンケートについて、「詳徳中学校は学校づくりに努力が見られ、子どもや保護者にとって信頼できる」「学校は雰囲気がよく、子どもは楽しく学校生活を送っている」について、肯定的評価は90%以上でした。また、「学校は、家庭や地域と連携・協力して教育を進めようとしている」、「教職員は、保護者に対して誠意をもって対応し、信頼できる」は、3年間の経年比較を見ると肯定的評価の割合が増加してきています。今後も保護者の皆様の学校への期待に沿える教育活動を目指してまいります。「保護者は、PTA活動、奉仕活動等に積極的に参加している」については、肯定的評価が減少傾向にありますが、この結果を受けて来年度から刷新されるPTA活動や学校での取組において、保護者の皆様が参加しやすい内容・方法を考えていきたいと思います。

以上、アンケート結果の概要をご報告させていただきました。不十分であるところご指摘いただいた面は、丁寧に分析・見直し、評価いただいた面とも併せて、さらに充実した教育活動になるよう努力してまいります。これからもよろしくお願いいたします。

令和6年度 詳徳中学校の教育に関するアンケート(保護者) 経年比較

(「そう思う」+「ややそう思う」のパーセンテージの合計)

■ 令和6年 ■ 令和5年 ■ 令和4年



令和7年度4月の主な予定

4(金) 離任式

11(金) 昼食開始

8(火) 1学期始業式

17(木) 3年生全国学力テスト

9(水) 入学式